

# 平成22年度 財団法人相模原市みどりの協会事業計画書

## はじめに

平成22年4月1日、相模原市は全国第19番目の政令指定都市として、新たなスタートを切ることとなりました。都市のオアシスともいべき近郊緑地や生産緑地が点在する中央区・南区、豊かな自然と広大な水源地域を擁する緑区など、相模原市の多様な自然環境や地域特性をふまえ、当協会は、市民総ぐるみで取り組むみどりを守り育てる運動や、新たにみどりを創出する活動に、より積極的に取り組んでまいります。

平成22年度の事業計画につきましては、これまで当協会が行ってきた様々なとりくみに加え、「駐車場緑化奨励金交付制度」の新設や、道路区域内の花壇の維持・管理を行う市民団体に対し花苗等の配布を行う「新みちの花壇事業」の展開、新たに（財）かながわトラストみどり財団からの事業委託に基づく「森林づくり講座」「樹木配布事業」等の実施など、特色ある新規事業が数多く盛り込まれております。

また、指定管理の分野におきましても、昨年度に引き続き第2期目の指定管理者として、政令指定都市・相模原の都市公園にふさわしい管理・運営に努め、今後4年間の付託をより良い形で市民還元してまいります。

なお、公益法人制度改革に関する法律の施行を受け、法人運営の機能強化、新法に基づく諸規程の整備など、公益認定を目指した具体的な移行準備を進めてまいります。

## 公益事業の部

### 1 緑化意識の普及啓発に関する事業

#### (1) 市の花アジサイ普及事業

- ・ 相模原市の花アジサイを普及し市民に親しんでもらうため、6月に開催するアジサイフェアにおいて挿し木苗の配布を行う。

配布数 2,000株

- ・ 市民が市の花アジサイに広く親しむ機会として、アジサイ講演会及びアジサイ講習会を開催する。

アジサイ講演会

実施予定：6月20日(日)

実施場所：サンエール相模原

アジサイ挿し木講習会

実施予定：6月26日(土)

実施場所：未定

- ・市の花アジサイを地域で守り育てるために植樹する市民活動に対し、アジサイの苗を支援する。 実施時期：随時受付

(2) クレマチス普及事業

- ・相模原麻溝公園を代表する花クレマチスを多くの市民に親しんでもらうため、園芸講習会及び講演会を相模原クレマチスの会の協力を得ながら開催する。

クレマチス園芸講習会

実施時期 9月(予定)

実施場所 未定

クレマチス講演会

実施時期 9月(予定)

実施場所 未定

- ・パテンス系クレマチスの原種で、神奈川県レッドデータブックにおいて絶滅危惧 I B 類の指定を受けているカザグルマについて、市立博物館、相模原クレマチスの会と連携して、野生株・栽培株の保全と増殖を図る。

⑨ (3) 木の<sup>こ</sup>花<sup>はな</sup>プログラム事業(緑化普及に関する生涯学習支援事業)

公民館が主催する園芸教室・環境教室などの事業開催を支援し、地域における緑化意識の普及啓発を図る。

実施場所 市内 33 公民館(対象)

支援内容 講師派遣・講師紹介・プログラム提供

(4) みどりの少年団の育成

子どもたちが自然を守り、緑を愛する活動を通じて健全な心身を養い、心豊かな人間に育っていくことを願い、子どもたちにより幅広い活動の場の提供と社会参加の機会を作ることを目的として活動する「みどりの少年団」の支援を通じて、明日のみどりの担い手の育成を図る。

団員数 24 地区 約 18,800 名

2 都市緑化の推進に関する事業

(1) 花のまちづくり・みどりいっぱい運動

都市の緑化や、市民の緑化活動の推進を図るため、自治会、子ども会、幼稚園等、自立・継続して活動する団体を対象に花の苗、球根、苗木、樹木等を配布し花のまちづくりを進める(緑地協定締結地区においては、シンボルツリーなどの苗木を植樹するための助成を含む)。

実施時期 1 団体につき年度 2 回までで、限度額の範囲内  
実施場所 市内の公園・緑道・自治会館周辺等

⑨ (2) 新みちの花壇事業

道路区域内の植栽帯及び空地において、草花等を植栽し花壇の維持・管理を行う市民団体に対し、花苗等の配布を行うとともに、植物の育成法や日常管理など必要な知識についてアドバイスをを行う。

実施時期 1 団体につき年度 2 回までで、限度額の範囲内  
実施場所 道路区域内の植栽帯及び空地

(3) 生垣設置等助成事業

①生垣設置助成 みどり豊かなまちづくりの実現を図るとともに、災害に強いまちづくりの推進を目的として、「生垣」を設置する場合に奨励金を交付する。

実施時期 随時受付(申請は工事着手前)  
実施場所 市街化区域及び用途地域

②屋上緑化助成 市街地におけるヒートアイランド現象の緩和を図るため、未利用となっている建築物の屋上や壁面の緑化普及を目的として、屋上緑化等に奨励金を交付する。

実施時期 随時受付(申請は工事着手前)  
実施場所 市街化区域及び用途地域

⑨ ③駐車場緑化助成 市街地におけるヒートアイランド現象の緩和を図るため、自動車を駐車するために区画された敷地内への緑化施設設置等に対して奨励金を交付する。

実施時期 5 月以降を予定(申請は工事着手前)  
実施場所 市街化区域及び用途地域

(4) みどりのカーテン普及事業

市街地における手軽なヒートアイランド対策として、プランター等でつる性植物を育て身近に効果を実感できる「みどりのカーテン」づくりを広め、市民が家庭で簡単にできる壁面(窓)緑化の普及を図る。

①講習会の開催 公募の一般市民 150 人を対象に「みどりのカーテン」づくりに関する講習会を開催し、受講者にゴーヤのタネやネットを配布する。

実施時期 4 月 21 日(水)・25 日(日) 計 2 回  
実施場所 市立環境情報センター

②モデル地区事業 公民館との連携により、相模台公民館区を「みどりのカーテンモデル地区」に設定し、公共施設や店舗など人目に触れる場所に「みどりのカーテン」を設置するほ

か、地域住民への事業浸透を図り、都市緑化の地域普及モデルを構築する。

実施時期 4月から  
実施場所 相模台公民館区

- ③夏休み環境学校 市立環境情報センターと共催し、小学生とその保護者を対象として、「みどりのカーテン」の講習会を開催し、環境問題や植物への興味や関心を育てる。

実施時期 6月から8月  
実施場所 市立環境情報センター

(5) フラワーロード事業

街の中に「花の道」を作ることを目的に、相模原市内を縦断する「横浜水道みち」にコスモス等の花を咲かせる市民の活動に対し、苗木、球根、種等を配布し支援する。

実施時期 年間(6月にコスモス播種、11月にチューリップの球根を植栽予定。他の花苗等については随時植栽。)  
実施場所 横浜水道みち緑道(相模原麻溝公園～県道相武台相模原線)

(6) みどりのバンク事業

樹木や草花、種、苗などを譲りたい方、譲り受けたい方の相互の情報を提供することにより、花や緑のネットワークづくりを図るとともに、市民一般を対象に交換・配布を実施し、都市の緑化と緑化意識の普及啓発を図る。

相模原麻溝公園管理事務所に設置している「花とみどりのインフォメーション・ボード」や協会ホームページの『みどりのバンク』情報コーナーを活用して情報を提供する。

実施時期 年間  
実施場所 市内一円

(7) オープンガーデン事業

- ・丹精こめて手入れした個人等の庭をオープンガーデンとして市民に公開し、より多くの人と一緒に花やみどりを楽しみ、出会いや交流を広げる仕組みの設定を通じてみどり豊かなまちづくりを推進する。

実施時期 各オープンガーデンの公開時期(登録は随時受付)  
対象 個人・企業・公共施設等

- ・広く市民にオープンガーデンを知っていただき、オーナーとの出会いと交流の場を提供するためウォーキングツアーを実施する。

実施時期 未定

対 象 一般市民 20 名・オープンガーデンオーナー

- ・オーナー同士に共通する課題や情報交換の場として、オーナー交流会を実施する。

実施時期 未定

対 象 オープンガーデンオーナー

#### (8) 花壇づくりリーダー養成事業

- ・楽しくてためになる花だんづくり講座

市民による地域の緑化推進活動を活性化するため、当協会の花苗支援制度を利用する団体や一般からの希望者を対象に花壇の管理育成の知識・技術を習得する講座、植物を育てる喜びを学ぶ講座を開催し、みどりのまちづくりに貢献する市民力の拡充を図る。

実施時期 年 1 回程度

実施内容 入門講座(花を長く咲かせるコツなど)

対 象 「花のまちづくり・みどりいっぱい運動」「新みちの花壇事業」参加団体

⑨

- ・花壇づくり地域交流会

各地域で当協会の花苗支援制度を利用している団体が、相互に交流を深め情報を交換し合う場として、地域の交流会を開催する。実践団体の花壇数か所で見学を行うとともに、質疑応答や意見の吸い上げの機会として、今後の事業推進の参考とする。

実施時期 未定

対 象 「花のまちづくり・みどりいっぱい運動」「新みちの花壇事業」参加団体

### 3 機関紙その他印刷物の刊行

#### (1) 機関紙「グリーン」の発行

協会の事業紹介やみどりに関する情報を、機関紙を通じて発信する。

発行回数 年 2 回(4 月、10 月) 1 回 240,000 部

配布先 市内一円(新聞折込みによる)

#### (2) ホームページ等からの情報発信

協会ホームページを通じて公園の開花状況やイベント情報、協会の出版物、花とみどりのインフォメーションコーナーなどの情報を発信する。

また、地域で行われている花壇づくり等の市民活動を網羅した「みどりの情報マップ(仮称)」を新たにホームページ上に立ち上げ、活動の広がりをビジュアル化する。

新聞やタウン誌などへの記事提供等を通じて、パブリシティを活用した広報活動を充実する。

実施時期 通年（データ更新は随時）

#### 4 講習会、講演会、展示会、その他催し物等の開催

##### (1) みどりの講習会の開催

花やみどりに関する各種講習会を開催し、緑化意識の普及啓発、みどりの増加及び保全意識の高揚を図る。

講習会名	開催日	開催場所	定員
みどりのクイズ・クラフト	4月3日(土)	桜まつり会場	100人
	4月4日(日)	桜まつり会場	100人
バラの魅力と育て方	8月28日(土)	サン・エールさがみはら	50人
“藤田智”のプランターで野菜づくり*	5月4日(日)	市立環境情報センター	70人
	8月24日(火)	市立環境情報センター	70人
ボタニカルアート*	6月の毎週火曜日	市立環境情報センター	40人
ハーブでつくる防虫剤*	5月又は9月	市立環境情報センター	30人
ラベンダースティック教室	7月上旬	相模原麻溝公園	14人
	7月上旬	相模原北公園	14人
ダンボール箱を使って生ゴミのリサイクル*	10月以降	市立環境情報センター	20人
小学生藍染め体験 藍の生葉でスカーフを染める	7月30日(金)	相模原麻溝公園	14人
	7月31日(土)	相模原麻溝公園	14人
果樹の手入れ ブルーベリーの育て方*	10月23日(土)	市立環境情報センター	70人

\* 市立環境情報センターとの共催事業

##### (2) 公園フェア等の開催

毎年恒例の3つの公園フェア（クレマチス・アジサイ・オータム）を主催するとともに、市内で開催される各種イベント参加を通じて、協会事業のPRと緑化意識の高揚を図る。

市民桜まつりへの参加

実施日 4月3日(土)・4日(日)

場所 市役所さくら通り

クレマチスフェア開催

実施日 5月9日(日)

実施場所 相模原麻溝公園

アジサイフェア開催

- 実施日 6月12日(土)・13日(日)  
 実施場所 相模原麻溝公園・相模原北公園
- 環境まつりへの参加  
 実施日 6月27日(日)  
 実施場所 市立体育館・市立環境情報センター
- オータムフェア開催  
 ・相模原麻溝公園  
 実施日 10月10日(日)  
 ・相模原北公園  
 実施日 10月17日(日)

## 5 市街地の緑地及び緑地保全地区の保全に関する事業

### (1) 緑のボランティア育成・支援

市民参加型の緑地管理を目指し、ボランティア団体の育成・支援を図るとともに、各ボランティアと連携して公園管理等の活動を行う。

また、ボランティアの育成を通じて、みどりを守り育てる人材の育成を推進する。

〈育成・支援団体〉

#### ○あじさいボランティア

相模原麻溝公園、相模原北公園、市役所さくら通りに植栽されたアジサイの剪定管理などを行う。

アジサイフェアで「アジサイガイド」を担当するほか、市民向けの「アジサイ講習会」において講師を務める。

#### ○相模原北公園花のボランティア

講師や協会職員の指導のもとに知識や技術を習得しながら、バラやアジサイを中心に相模原北公園の草花の管理を行う。

また、相模原北公園で行う公園フェアや講習会の補助を行う。

#### ○相模原クレマチスの会

相模原麻溝公園のクレマチスの剪定、誘引などの管理を行うほか、園内への補植に備えた挿し木苗の育成等に協力する。

また、市立博物館・協会と連携し、希少種カザグルマの保全や増殖に取り組んでいる。

クレマチスフェアではクレマチスの「花苗展示」や「園芸相談コーナー」等を担当するほか、クレマチスの講習会においては会員が講師も務める。

#### ○相模原麻溝公園花のボランティア

講師や協会職員の指導のもとに知識や技術を習得しながら、相模原麻溝公園の草花の管理を行う。

相模原麻溝公園で行う公園フェアや講習会の補助を行う。

○樹木の探偵団

樹木に関する知識や相模原麻溝公園・相模原北公園での活動経験を活かし、樹名板設置や公園内のガイドツアー「樹木めぐり」を企画実施するほか、身近な樹木に関する相談などに対応できる活動に取り組む。

市内の小中学校や緑道緑地において、樹名板の設置や樹木同定のアドバイス等を行う。

○花街道（フラワーロード事業）

相模原麻溝公園花のボランティアで培った知識や技術を地域活動に生かし、横浜水道みち緑道（相模原麻溝公園～県道相武台相模原線）の草花等の管理を行う。

○谷のガーデンボランティア

ガーデニング見本園事業で培った知識や技術を生かし、相模原麻溝公園花の谷のガーデニング花壇の管理を行う。

この他、市内で活動するみどりに関する市民活動団体への支援や講習会の企画・運営を図る。

（２）森づくりパートナーシップ推進事業

相模原市が管理する緑地を良好に保全・継承していくために、市の森づくりパートナーシップ推進事業に基づいて市と協定を締結したボランティア団体に対し、活動用資器材の貸出し等の支援を図る。

〈協定締結団体〉

NPO 法人 境川の斜面緑地を守る会

NPO 法人 相模原こもれび

大野台みどりを守る会

東林ふれあいの森を愛する会

（３）森づくりボランティア養成事業

市民参加による森づくりに取り組む団体が増える中、座学や体験を通して森林についての知識や技術を身につけるとともに、ボランティア活動等に関する理解を深め、森づくりを継続的に担う人材を養成することを目的に講座を開催する。

実施時期 年９コース

実施内容 講義・実習 各回 30名～50名（公募）

⑨（４）相模原地域トラスト事業

① 地域活動育成事業

かながわトラストみどり財団の主催する普及啓発事業の運営、実施及び、同財団が相模原市域で実施する「県民参加の森づくり」や「森林づくり体験講座」の共催を行う。

- ・ 書道コンクール  
     実施日    6月(作品募集)～12月(表彰・展示)  
     場    所    市役所
- ・ 森林づくり講座  
     実施日    未定  
     実施場所  緑区内の森林

② みどりの実践団体育成事業

かながわトラストみどり財団の主催するみどりの実践団体育成事業の一環として、講習会等の開催のほか、相模原市域におけるみどりの実践団体の掘り起こしやネットワーク化を図る。

- 実施時期    年3回程度
- 実施内容    実践団体との連絡調整

③ 樹木配布事業

みどりの実践団体に対して植樹苗を支援する樹木配布事業を実施する。

- 実施時期    11月
- 実施内容    樹木配布の希望とりまとめと配布

(5) 市民活動に関する情報紙の発行

市民活動に関する様々な情報を市民、市民活動団体、行政などが相互に情報交換できる情報ネットワークツールとして、地域に密着した市民活動に関する情報紙を発行して支援の充実を図る。

- 発行回数    年4回程度(不定期)
- 配  布  先    森づくりボランティア講座登録者・公共施設他

6 管理費事業(主なもの)

(1) 協会の管理運営等に関する事業

- ・ 職員の服務管理や給与支給などの総務事務全般を処理する。
- ・ 定例会議のほか、協会業務の執行に関わる重要な事項を理事会・評議員会に付議するほか、法人運営に関する業務を行う。
- ・ 引き続き、経常経費の節減に努める。

(2) 人材育成に関する事業

協会の財産である職員の人材育成を推進するため、職員研修計画の不断の見直しと着実な実施による計画的な人材育成に努めるとともに、職員のやる気の醸成に資する仕組みを検討・実施する。

